

OF 特集号

緑ネット通信 No.80

緑のネットワーク・まつど

代 表：藤田 隆
年会費：1000円
口座番号：00170-9-696174
連絡先：高橋盛男 090-2935-9444

都市の緑を残すためには、緑を見守り育む人のネットワークが不可欠です。私たちの活動の目的は、みどり特に樹林の保護・保全を願う人やグループと連携しその輪を広げ、豊かな生態系を保つ森を次世代に伝えることです。

第11回 オープンフォレスト in 松戸

薫風さわやかな季節、今年も5月13日から21日の期間に開催されました。天候に恵まれない日もありましたが、のべ1672名の市民がまつどの森を楽しみました。



5月の森は みどりがもりもり 空気もおいしい 公園とは違って草もいっぱい、生き物もいっぱいです



オープンフォレストやってます!
ようこそ! 森はここですよ~
この森の自然の写真も見てね!
横断幕を設置したり、掲示物を準備したり、
スタッフは早朝から準備に余念がありません。



受付で 可愛い羊がおでむかえ



「7月には このあたりにヤマユリが咲きます」



「ねえ、ママも一緒に乗ろうよ！」
手作りハンモックは どの森でも大好評



森での活動の先輩、ボウイスカウトの指導で、森にやさしい焚火で焼きマシュマロ



長男、次男は竹馬、末っ子は竹ぼつくり挑戦

薬医門の前では、関さんの森・古文書の会スタッフが、関家に残る古文書について解説します。これまでに調査・分類した古文書は約3500点。今もこの作業は延々と続いています。



雨模様でも、タープの下で楽しいひと時



クラフトコーナーでバツ作り



カストムシの幼虫
「おおきいね～」



近隣の幼稚園児もやってきた



「この人形、よくできてう～」



子どもに人気の 折り紙童話



ハイジのフランクは格別!



根木内歴史公園のたんぼでは、小雨模様の中子どもたちが泥んこで田植えを体験しました。



お帰りの前に、アンケートにシール貼ってね。来年も開催できるように、楽しかったら募金もお願いしま～す

OF フレッシュ企画 再発見ツアー-61

市ざかいに残る豊かな自然を訪ねる

藤田 隆

4月16日参加者15名、スタッフ7名（市職員含む）で松戸と市川の市境の森を訪ねました。北総線大町駅から梨街道を西へ、10分足らずで到着した「大町教育の森」は太陽に照り輝いていました。

深呼吸をしてから3班に分かれて、各所に置かれた植物写真のパウチを見ながら観察しました。ヤマユリやヒトリシズカ、キンラン、アマドコロなどの野草が多く、この辺りでは希少なミツバウツギも咲いていました。

この森は、北千葉道路建設工事のために数年後には無くなってしまふ運命・・・博物館に相談した結果、希少植物を近隣の同様の樹林地に移植する動きも始まっているとのことでした。

次に訪れた大町公園は地元有志の働きで自然豊かな谷津が市の公園になった場所で、尾瀬などの木道をほうふつとさせる景色です。「この水はどこから流れてくるの？」と参加者からの質問に、台地上の梨畑にしみ込んだ雨水が湧水となっていることをお知らせしました。藤の蔓が樹木の上の方に向かって伸びている場所で「藤蔓はどうやっててっぺんまで登ったのでしょうか？」などのクイズも。

「天気良くなってきて、虫も出てきた。気分よく観察出来た。」「開花している植物が予想以上にあり、楽しかった。」などの感想をいただきました。



大町公園で全員集合

OF 企画 再発見ツアー-62

金ヶ作 バラのお庭と森めぐり

藤田 隆

5月19日、前日の雨が上がり、少しどんよりとした曇り空の下、新京成線常盤平駅には19人の参加者が集まりました。今回のツアーは（公財）松戸みどりと花の基金との共催です。花壇コンテストがきっかけで本格的にバラを育てていらっしゃる方のお庭を見せて頂けることになり、お庭に加え公開中の里やまの森を訪ねるものです。タイトルが女性の目を引いたのか女性の多い華やいだ雰囲気となりました。



ヒガンバナで有名な祖光院のみどりを通り抜け、80種類のバラが咲き香る「バラのお庭」に向かいました。バラの管理をしている打出さんから無農薬、省農薬に心がけていることや、管理のコツなども教えていただきました。金ヶ作自然公園を通り、三吉の森や立切の森を紹介した後、野中の森で一休みし育苗圃の花を堪能しました。最後の訪問地 囲いやまの森の中にはブランコ、ハンモックが設置され、野口さんのコカリナにあわせて皆さんで懐かしい歌を歌う素敵な時間もありました。

「旅に出た時のような気分が味わえた」などと喜んでいただきました。

総会の報告

昨年は、みどりに触れる機会も増え、昨年度の再発見ツアー10月の戸定邸では復元工事のこぼれ話、1月は大谷口歴史公園のボランティアの方から城の成り立ちの話など、予定より豊かなツアーができました。今年度は4月の再発見ツアーに続き、5月には松戸みどりと花の基金と共催で金ヶ作のバラのお庭をめぐる新しい試みが始まりました。今年度もよろしくお願ひします。 代表 藤田 隆

★松戸のみどり再発見ツアー（観察学習会）No.63

次号通信(9月発行予定)を再度確認ください。

「松戸のシンボル矢切の斜面林から里見公園へ」

10月15日(日)(予定)9:30~12:30 (小雨実施) 参加費300円(会員は100円)
 集合 北総線矢切駅 改札口 9:30集合 持ち物 飲み物、雨具(解散後のお弁当は自由)
 申込み・問合せ: 090-4078-3703(藤田 18時以降) その他 歩きやすい服装でどうぞ
 ※参加は申込制・先着30名 (10月1日より受付)